

<活動の様子>



事業名 **ジュニア防災プロジェクト**

<目的>

日本各地で多発する災害に対し、子どものこらから自助（自分の命は自分で守る）の力を、知識+技術+体験を通じ、親子（家族）で学習する実践型防災教育をおこない、共助、公助へと広げ地域の防災力向上と地域コミュニティづくりに貢献できる人材を育成する。

<事業内容>

①ジュニア防災セミナー 【日時】平成29年7月29日（土）【参加者】親子、幼・保育園関係者

熊本地震で自ら被災し、保育園を避難所として運営した建川園長さんと、派遣保育者プロジェクトを実施した子ども・女性支援団体の塩崎さんから、被災現場での実体験について講演していただきました。

防災用品等の展示、防災食として、炊飯袋による炊飯・アレルギー対応缶詰等の試食。

②ファミリー防災ピクニック 【日時】平成29年8月4日（土）【参加者】親子（家族）

「ファミリーで防災体験」をテーマに、家族で実技を中心に専門家の指導の下に実施しました。

1. 知識講習・・・松山市総合政策部危機管理課の方による講習。
2. 実技・体験講習・・・松山市南消防署の方による「ロープワーク」「簡易担架」「渡河体験」を実施。
3. 避難生活体験・・・各家庭の防災食を自炊し飲食してもらい、防災食等の試食も実施。
3. 実技・体験講習・・・愛媛県木材協会の方による「チェーンソー」の実技講習として安全講習と丸太切り、薪割りを実施。

③ペット防災 【日時】平成29年9月9日（土）【参加者】ペットの飼主

「ペットと防災」をテーマに、ペットの飼主の方にペットとの避難生活の共生を認定NPO法人えひめイヌ・ネコの会の高岸会長さんに、ペットの避難生活の用品紹介と講演をしていただきました。



### <市民の参画や他団体との連携>

- ・自治体関係（松山市危機管理課、松山市消防局、保育・幼稚園課）プログラム企画参画。
- ・教育関係（私立幼稚園団体、小学校、PTA、児童クラブ）参加者募集。
- ・NPO 関係（社会福祉法人松山社会福祉協議会、熊本こども女性支援ネット、認定 NPO 法人えひめイヌ・ネコの会、(特)アジアパシフィックアライアンス・ジャパン）プログラム企画参画。
- ・地域（桑原地区・婦人消防団・松山市消防 OB 会）参加者募集。
- ・大学（愛媛大学防災情報研究センター、松山東雲女子短期大学）プログラム企画参画、ボランティア。
- ・企業・団体（愛媛県木材協会愛媛県木材製材協同組合林業・木材製造業労働災害防止協会愛媛県支部、学校法人大護幼稚園、ABC 開発株、姫彦温泉、美容室サンドリヤ、Office.M、(特)ふうしすてむ 株オトガ、株プライサー、株総合サービス、株黒潮町缶詰製造所。

### <市民に対する PR >

災害が多発する今、家族の命を守ることを真剣に取り組む事が重要です。このプロジェクトは、**『知識』 + 『技術』 + 『体験』** を子どもを中心に家族で取組み、少しでも多くの皆さんに「生きる力」を身に付けていただきたく企画されたものです。子どもの頃から防災教育を行い、生涯、防災意識を持ち続けてもらい、家族から地域へと地域防災力の向上へ、そして自助・共助にプラスになるようにと願っています。



- ・知らなかった
- ・本当は違っていた
- ・理解したつもりでした



- ・聞くとやるとでは大違い
- ・準備 OK まるでだめ
- ・集団生活は難しい
- ・コミュニケーションがとれない